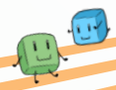
認定NPO法人
にこスマ九州

ANNUAL REPORT

11th Season

(2022.10～2023.9)



Annual Report について

本報告書は事業報告書と事業計画書の 2 部構成としています。

対象期間は第 11 期 (2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月 30 日) 及び第 12 期 (2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日) としています。

法人概要 [2023 年 9 月 30 日末日現在]

■ 名　称　　認定 NPO 法人にこスマ九州
■ 設立日　　2012 年 10 月 11 日
■ 認定取得日　2016 年 6 月 23 日　認定番号　20-7-1 (令和 3 年 6 月更新)
■ 所在地　　福岡市南区塩原 4-3-6 M パレス大橋 101
■ 連絡先　　Tel 092-553-6408　　Mail info@nicosuma.net
■ web ページ　https://nicosuma.net
■ Facebook　https://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu
■ Instagram　https://www.instagram.com/nicosuma_kyusyu
■ LINE　　@tlk8829z
■ 会員数　　正会員 40 名、サポート会員 199 名、にこスマメイト 15 名
■ 理　事　　白石 恵子 (代表理事)、江口 尚美、大園 秀一、坂田 友、中島 健太郎、
　　中山 秀樹、古嶋 研史、井本 圭祐
■ 監　事　　張 光陽、吉田 純一
■ 運営スタッフ数　16 名
■ 正味財産　　4,929,578 円
■ 事業目的 (定款第 3 条)

この法人は、小児がん経験者とその家族などに対して、小児がん経験者の健康状態に対する悩みの解消や生活の質の向上のため、キャンプや様々なイベント及び啓発活動・就労支援等を行い、小児がん経験者の生活の質 (QOL) の向上に寄与することを目的とする。

■ 事業内容 (定款第 5 条)

（1）小児がん経験者のための交流キャンプの開催
（2）小児がん経験者やその家族の交流会の開催
（3）小児がんに対する啓発活動
（4）小児がん経験者などに対する就労支援事業
（5）その他、この法人の目的達成のために必要な事業

第 11 期事業報告

（1）小児がん経験者のための交流キャンプの開催
◯にこスマキャンプ 2023. 春
開催日：2023 年 3 月 26 日（日）
会場：夜須高原福祉村 やすらぎ荘
参加人数：参加者 13 名、サポートスタッフ 16 名、運営スタッフ 9 名（小児がん経験者 25 名参加）

◯にこスマキャンプ 2023. 夏
開催日：2023 年 8 月 19 日 (土)〜20 日 (日)
会場：カホアルペ
参加人数：参加者 20 名、サポートスタッフ 18 名、運営スタッフ 17 名（小児がん経験者 33 名参加）

（2）小児がん経験者やその家族の交流会の開催
◯にこトーク
開催日：2022 年 12 月 4 日 (日)
会場：SPACE on the Station
参加人数：10 名

◯にこトーク・AYA week
開催日：2023 年 3 月 5 日 (土)
会場：SPACE on the Station
参加人数：20 名

◯にこスマ家族の集い
開催日：2023 年 5 月 7 日 (日)
会場：ざうお BBQ ガーデン
参加人数：4 家族 16 名

◯にこトーク
開催日：2023 年 7 月 8 日（土）
会場：SPACE on the Station
参加人数：9 名

（3）小児がんに対する啓発活動
にこスマチャリティーカレンダー、オリジナルグッズ、にこスマたより vol19・20
レモネードスタンド開催支援

◯JAIFA 全国大会 出展
開催日：2022 年 10 月 13 日 (木)〜14 日 (金)
会場：ヒルトン福岡シーホーク

○NPO 法人スマイルハート 共催啓発イベント
開催日：2022 年 10 月 30 日 (日)
会場：木の葉モール橋本

○リレー・フォー・ライフ・ジャパン福岡
開催日：2022 年 11 月 13 日 (日)
会場：福岡女子大学

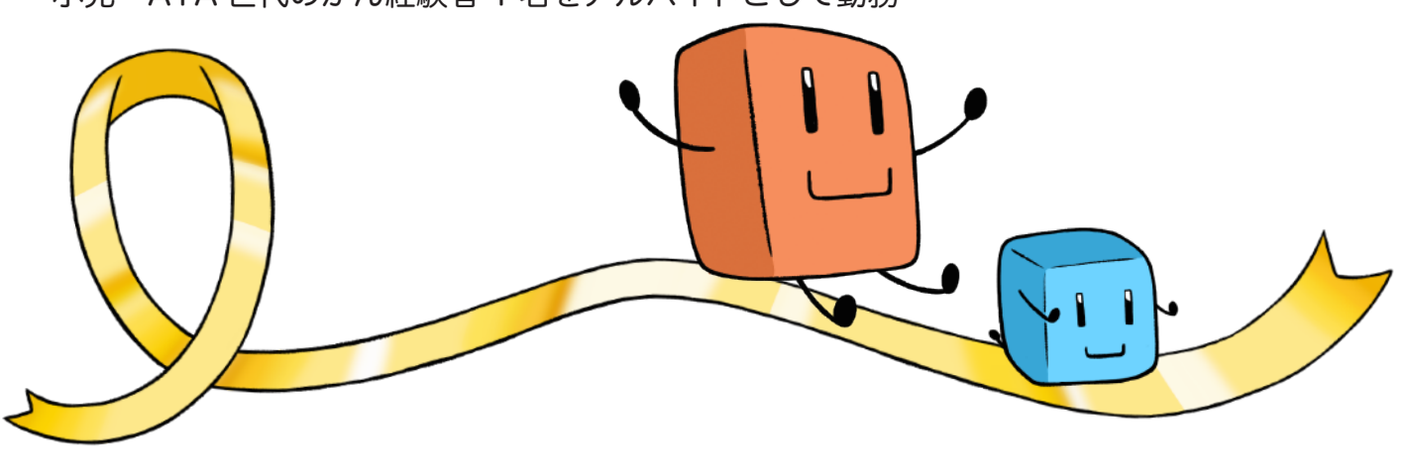
○国際小児がんデー (ICCD) 絵画展
開催日：2023 年 2 月 3 日 (金)～20 日 (月)
会場：福岡県庁、福岡市役所、九州がんセンター

○無印良品チャリティ出店
開催日：2023 年 6 月 24 日 (土)～25 日 (日)
会場：無印良品天神大名

○わっしょい百万夏祭 レモネードスタンド出店
開催日：2023 年 8 月 5 日～6 日 (日)
会場：北九州市勝山公園

○世界小児がん啓発月間 (CCAM)
開催日：2023 年 9 月 1 日 (金)～30 日 (土)
・小倉城ライトアップ　2023 年 9 月 8 日 (金)～10 日 (日)
・レモネードスタンド in ふくおか　2023 年 9 月 3 日 (日)
　会場：博多駅前広場 小規模スペース
・レモネードスタンド in 北九州　2023 年 9 月 9 日 (土)
　会場：小倉城前 歴史の道

（4）小児がん経験者などに対する就労支援事業
小児・AYA 世代のがん経験者 1 名をアルバイトとして勤務



[イベントレポート]

（1）小児がん経験者のための交流キャンプの開催
にこスマキャンプ～小児がん経験者のための交流キャンプ～

2023 年 3 月 26 日に、夜須高原福祉村「やすらぎ荘」でにこスマキャンプ 2023. 春を開催しました。コロナ禍になり 4 年ぶりのバス移動をし、やすらぎ荘で行うことができました。やすらぎ荘は 2010 年のにこスマキャンプ初回から使わせていただいている場所なのでまたここで集まることができてとても良かったです。

当日は残念ながら小雨と霧がでていて綺麗な桜を見ることはできませんでしたが、バスから降りた子ども達の表情はとても晴れやかから楽しそうでした。

はじまりの会をし、自己紹介ビンゴと私は誰でしょうゲームをしました。私は誰でしょうゲームは背中に貼れたシールに動物の名前が書いてあり、他の人にその動物の特長などを聞き、自分が何の動物か推理するというゲームです。これまでも何度かやったことがありましたが、思いの外難しかったのか頭を抱える子どもやサポートスタッフもいましたが、無事に全員正解することができました。

お昼ご飯はカレーと唐揚げでした。お皿から溢れるぐらいの山盛りカレーを食べている子もいて、和やかな昼食でした。

お腹もいっぱいになった後は謎解きスタンプラリーをしました。やすらぎ荘の中に 5 つのチェックポイントを作り、各ポイントで謎解きやじゃんけんゲームなどをクリアしていきます。班で協力しないとクリアできない問題ばかりで子ども達も真剣に考えていました。

創作活動ではオリジナルプレートづくりをしました。お皿に思い思いのイラストなどの絵付けをしました。絵付けをしたお皿はお家に帰ってからオーブンで焼けばお食事にも使えますし、そのまま飾っておくこともできます。お家でお皿を見ながら家族に今日 1 日の話をしてもらえれば嬉しいです。

にこスマキャンプには治療中の子もいて、もう少し PCR 検査やコロナウイルスの感染対策を行いながら開催していく必要がありますが、キャンプに来てくれている子ども達の様子を見ているととても楽しそうです、ここでしか会えない仲間との時間は貴重な物だと改めて感じました。夏のキャンプは初めての会場になります。新たな出会いを楽しみに準備を進めていきます。

[事務局　井本 圭祐]

2023 年 8 月 19 日～20 日ににこスマキャンプ 2023. 夏を開催しました。

4 年ぶりのお泊まり、初めての会場カホアルペということでドキドキしている子たちも多かったのではないかと思います。

はじまりの会からキャンプは始まり、自己紹介ゲームを行いました。ハイタッチをする自己紹介ゲームでは久しぶりにみんなと触れ合えるのを嬉しく感じました。

お昼ごはんはみんなお楽しみの BBQ でした。今回もコストコのみなさんに大変お世話になりました。暑い中美味しいご飯ありがとうございました。

創作活動ではオリジナルコースターを作りました。下書きをしっかりする人、班の人たちに寄せ書きをしてもらう人などそれぞれのコースターが出来上がりました。全体制作ではにこスマハウスを飾るレンガに思い思いの言葉を描きました。カレンダーの表紙になるにこスマハウスの完成がとても楽しみです。

夜はキャンプファイヤーをしました。火の神も来てくださり、みんなで輪になって体を動かして、楽しい時間となりました。難しい動きも出来るように班のみんなでそれぞれ練習を重ねた甲斐がありました。素敵なゲストの方も来ていただいて、またいつもと違ったキャンプファイヤーとなりました。

盛りだくさんの 1 日目を終え、2 日目はラジオ体操からスタートしました。

お話会ではテーマごとにグループに分かれて行う時間と、経験者の先輩方の話を聞く時間がありました。これから進路や仕事のことを考える子どもたちにとって、先輩方の経験談は貴重なものになったのではないかと思います。

2 日目のお昼ごはんは流しそうめんでした。天気に恵まれ暑い中ではありましたが冷たいそうめんが美味しかったです。子どもたちも流すのを手伝ってくれていました。午後のお楽しみ時間では、お菓子作りやレクリエーションコーナーなど、みんなの盛り上がる声が聞こえてきていました。

4 年ぶりの宿泊型開催ということで、私自身も緊張していましたが、経験豊富なスタッフの方たちと、みんなの笑顔に助けられました。無事にお泊まりキャンプが再開できてよかったと思います。また次回が楽しみです。

にこスマキャンプ 2023. 夏は認定 NPO 法人ゴールドリボン・ネットワーク様の助成金を受け開催いたしました。ご支援いただきありがとうございます。

[運営スタッフ　田原 麻唯]

[イベントレポート]

（2）小児がん経験者やその家族の交流会の開催
にこトーク～17 歳以上の小児・AYA 世代のがん経験者のためのお話し会～

2022 年 12 月 4 日ににこトークを開催しました。今回は運営スタッフ含め 10 名が参加しました。

最初は全員で自己紹介をしたあと、現在仕事や学校、プライベートでなにをしているのかを話しました。参加者のほとんどが社会人だった為、最近買った一番高い買い物は何かという質問に対して、洋服やゲーム機などの答えがあり、私もいつか自分で稼いだお金で高い買い物をしてみたいなと思いました。

同世代の小児がん経験者と話したことがあまりないという参加者からの声に、過去のにこスマキャンプの写真を見ながら「キャンプにはこんな子がいたよ。」など過去のイベントの写真をみて振り返りました。私は、夏の宿泊キャンプに参加したことがなく、あまりイメージがつかめていませんでしたが、写真や周りの思い出話を聞いて早く自分も参加したいと思いました。

コロナ禍も少しずつ落ち着き、初参加の人や久しぶりに参加する人が増え、病気になってどんな生活を送ってきたのか、しばらく会ってない間に何をしていたのか聞く事ができました。
今後も病気の事で悩みを持っている人が気軽に参加してもらえればいいなと思っています。

[事務局　村上 愛璃]

AYA week に合わせて 2023 年 3 月 5 日に、にこトークを開催しました。AYA week は「若い世代とがん」の今を、世の中に発信していく 1 週間です。AYA 世代とは Adolescent and Young Adult の頭文字で、日本では 15 歳～ 39 歳の若者層を指します。今年は 3 月 4 日～12 日に開催され、全国で様々な啓発活動や交流会などが行われました。

今回のにこトークは天神にある Space on the station と Zoom でのハイブリットで開催しました。仕事や趣味について、いろいろな人から話を聞くことができました。

私自身が就活生ということもあり、仕事のことについてたくさん質問しました。どんな仕事をしているかやその仕事に就くとき大変だったこと、仕事をやり始めてから大変だったことも一緒に聞くことができました。

同年代の人とも話をすることができました。社会人や学生など様々でしたが、それぞれ自分自身と向きあい、将来のことについて考えていて、社会人のスタートラインにいる自分にとって学びになりました。

[運営スタッフ　倉地 健]

2023 年 7 月 8 日ににこトークを開催しました。

友人の誘いや、Instagram のおすすめに出て興味を持ち、初めて参加した人がいらっしゃいました。

最初は自己紹介で仕事や趣味の現状報告をしたあと、不妊治療の話になりました。私は不妊治療についてはほとんど無知なので今回のにこトークで不妊治療はどんな治療するのか、副作用がどのくらいきついのか知る事ができました。

同じ経験者が集まり、共有することで自分の知らない病気を少しずつ知れるのがにこトークのいい所です。

にこスマを知らなくても SNS を通して、にこトークやそれ以外のイベントに気軽に参加してもらえればいいな思っています。

[事務局　村上 愛璃]

（2）小児がん経験者やその家族の交流会の開催
にこスマ家族の集い

2023年5月7日(日)に、福岡市西区のざうおバーベキューガーデンにて家族の集いを開催しました。ゴールデンウィーク最終日、そしてかなりの風雨吹き荒れる天候でしたが、４家族、16 人（経験者５人、きょうだい児５人、保護者６人）が参加してくださいました。

受付を済ませ、初めに家族紹介をしました。ゲームが好き！お肉が好き！な家族、恥ずかしそうにしている子もいる中、和やかにスタートです。風がビュービュー吹いていましたが、バーベキューグリルの火はしっかりとおこっていて、みんなで楽しくバーベキュー。お肉や海鮮を次々に焼きました。お父さん達が頑張って焼いてくださる横で、子ども達も交代でトングを持ち張り切っていました。お腹いっぱい食べたら、マシュマロをそれぞれで焼いてビスケットに挟んで食べました。気をつけて上手に焼いたのでしょうが、時々マシュマロが燃えていました。

雨だったので、砂浜や海で遊ぶことができませんでしたが、ＵＮＯをしたりシャボン玉をしたり。その後はお菓子を景品にしたゲームをみんなでしました。家族の考えが通じ合えるか以心伝心ゲーム、２家族ずつ協力して人間知恵の輪、どれも盛り上がりました。家族の楽しかった思い出は？の質問に、「ここ♡」と答えてくれた女の子がいました。病気になると、家族で海やバーベキューなどに行く機会がなかなかないので、貴重な機会になったようです。

あっという間の４時間でした。帰る時も雨はじゃんじゃん降っていましたが、みんなの笑顔で家族の集いはキラキラして終了しました。

コロナ前に比べて参加が少なかったので、次回はもっと多くのご家族に参加していただけるように企画をしていきたいと思います。

[代表理事　白石 恵子]

[イベントレポート]

（3）小児がんに対する啓発活動

無印良品チャリティーブース出店

2023 年 6 月 24 日、25 日に無印良品天神大名でチャリティブース出店を行いしました。今回は無印良品様からお声かけをいただき、出店することができました。お店の入口の近くでレモネードやチラシを配り、小さい子どもには風船をプレゼントしました。最初は素通りする人が多かったですが、途中から手伝いに来てくださったご家族の子どもたちが風船や皿回しをしながら大きな声で「レモネードいかがですか！」と声掛けをしてくれました。おかげで何かのイベントか足を止めてもらえ、興味を持った方々からご寄付いただきました。

初めての無印良品でのレモネードスタンドで不安もありましたが、手伝いに来てくださった方達のおかげで 2 日間とも無事終了する事ができました。

[事務局　村上愛璃]

わっしょい百万夏祭り

2023 年　8 月 5 日、6 日に北九州市で行われた「わっしょい百万夏祭」でレモネードスタンドを行いました。

今回は地元企業の株式会社東亜工業所様からのご依頼で、レモネードを開催いたしました。テレビでレモネードスタンドを開催しているニュースをご覧になられ、毎年出店しているわっしょい百万夏祭りでも開催できないかと検討されていた中で JCCG(日本小児がん研究グループ) さんにお問合せをされ、当会に繋いでいただきました。

当日は運営スタッフだけではなく、北九州市に住んでいる小児がん経験者も手伝いにきてくれ、初めてのわっしょい百万夏祭でしたが、約 1000 本のレモネードを配布し、募金をいただきました。

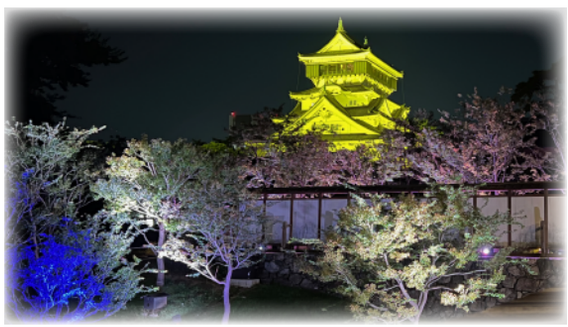
売上金はすべて JCCG とにこスマ九州へご寄付となりました。東亜工業所様にはドリンクストッカーなどもご寄付いただきました。

にこスマ九州では地域や学校などでレモネードスタンドを開催する際に物品貸出を行なっています。今回ご寄付いただいたドリンクストッカーも貸出品に追加していますので、ご利用の際は事務局までご相談ください。

[事務局　井本　圭祐]

ゴールドセプテンバーキャンペーン

9 月の世界小児がん啓発月間に合わせて JCCG(日本小児がん研究グループ) が「ゴールドセプテンバーキャンペーン」を開催しました。2021 年から始まったこのキャンペーンでは、全国各地の名所がゴールドライトが灯り、様々なイベントが開催されました。



○ゴールドライトアップ

今年は小倉城のライトアップに加えて、北九州モノレールがゴールドに輝きました。

また九州がんセンター、九州大学病院とも連携をし、福岡市内 3 箇所 (博多ポートタワー、赤煉瓦文化館、福岡市総合体育館) のゴールドライトアップの PR を行いました。

○レモネードスタンド in ふくおか

2023 年 9 月 3 日レモネードスタンド in ふくおかが開催されました。例年 7 月末に開催ですが、会場の都合で使用ができず、9 月へ変更となり今年は「ゴールドセプテンバーキャンペーン」も含めて開催いたしました。

今年は 4 年ぶりに紙コップで配布することができました。まだまだコロナの影響もあるのか過去最高の半分の数でしたが、約 1,800 杯のレモネードをレモネードスタンドへお越しいただいた方や、ご通行中の方に配布いたしました。

今年のレモネードスタンドには特別ゲストとして、大賀薬局の薬剤戦士オーガマンとやくざいゆーちゅーばーのわでぃさんに来ていただき、レモネードの配布をお手伝いいただきました。

今回集まりました募金531,000円はがんの子どもを守る会・にこスマ九州・福岡ファミリーハウスへ寄付させていただきました。

○レモネードスタンド in 北九州

2023 年 9 月 3 日昨年に引き続き、小倉城前でのレモネードスタンドを開催いたしました。

北九州ではペットボトルでのレモネードの配布を行い約 170 本のレモネードを配布しました。

まだまだ北九州ではレモネードスタンドの活動が周知できておらず、配布数も少ないですが、根気強く活動を続けていきたいと思います。

2 週連続のレモネードスタンドには株式会社 NAKANO 商会様に冷凍車をご提供いただきました。

また北九州市でのレモネードスタンドでは株式会社東亜工業所様にレモネードをご提供いただきました。

ご支援いただきました皆様誠にありがとうございました。

にこスマチャリティーカレンダー・にこスマオリジナルグッズ

チャリティカレンダー 発行部数：6,200 部
寄付金額：2,664,546 円

オリジナルグッズ

　オリジナルチャリティーグッズとして、ハンドタオルとトートバック、ふせんとボールペンのセット、ゴールドリボングッズをご寄付いただいた方にプレゼントしています。

　ハンドタオルは、にこスマ九州のロゴを刺繍し、とても肌触りの良い国産タオルです。トートバックは天然コットン 100% のしっかりとした生地で斜めがけもできる 2way 仕様となっています。

　にこスマ九州のロゴ入りボールペンとふせんのセットのボールペンはスマホタッチ機能付きで本体が 4 色 (黒芯) で、ふせんは紙マッチのようなケースに入ったかわいいカラーのビニールふせんです。半透明のふせんなので、アンダーラインのように文字の上に貼ったり、直接文字を書いたりできます。

　第 10 期からはゴールドリボングッズを追加しました。にこスマ九州のロゴ入りのピンバッチとストラップとなっています。

第 11 期会計報告

活動計算書

（法第１０条第１項関係様式例）

第 11 期　活動計算書

2022 年 10 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日まで

科　　目		金　　額	（単位：円）
Ⅰ経常収益			
１受取会費			
正会員会費	150,000		
サポート会員会費	463,000		
にこスマメイト会費	7,000	620,000	
２受取寄付金			
受取寄付金	7,965,118		
ボランティア受入評価益	1,138,800		
資産受贈益	1,976,524	11,080,442	
３受取助成金	600,000	600,000	
４事業収入	249,000	249,000	
５その他の収益			
受取利息	39	39	
経常収益計			12,549,481
Ⅱ経常費用			
１事業費			
（１）人件費			
給与手当	1,906,362		
法定福利費	267,455		
福利厚生費	5,192		
ボランティア受入評価損	1,138,800		
人件費計	3,317,809		
（２）その他の経費	127,099		
会議費	1,390,358		
旅費交通費	96,642		
資産受贈費用	1,976,524		
通信費	382,006		
消耗品費	1,086,955		
印刷費	1,355,825		
会場費	742,232		
広告宣伝費	11,482		
水道光熱費	28,140		
研修費	5,000		
諸会費	12,335		
支払手数料	7,056		
地代家賃	474,207		
賃借料	10,450		
保険料	27,935		
租税公課	1,700		
渉外費	3,729		
その他経費計	7,739,675		

科　　目		金　　額	（単位：円）
事業費計		11,057,484	
２管理費			
（１）人件費			
役員報酬	0		
給料手当	1,296,785		
法定福利費	115,553		
福利厚生費	55,782		
人件費計	1,468,120		
（２）その他の経費業務委			
業務委託費	120,000		
旅費交通費	98,280		
通信費	174,033		
消耗品費	323,916		
水道光熱費	93,972		
諸会費	2,200		
支払手数料	52,849		
地代家賃	421,033		
賃借料	88,440		
租税公課	450		
渉外費	1,37553		
その他経費計	1,375,173		
管理費計		2,843,293	
経常費用計			13,900,777
当期経常増減額			△ 1,351,296
Ⅲ経常外収益			0
Ⅳ経常外費用			0
当期正味財産増減額			△ 1,351,296
前期繰越正味財産額			6,280,874
次期繰越正味財産額			4,929,578

※職員の従事時間数に応じて、地代家賃及び給料手当、法定福利費を事業費と管理に按分しています。

賃借対照表

2023 年 9 月 30 日現在 (単位：円)

資　産　の　部		負　債　の　部	
科　　目	金　　額	科　　目	金　　額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	4,732,999	短期借入金	31,640
立替金	△ 8,867	未払金	135,302
グッズ棚卸資産	570,637	前受金	44,000
		預り金	154,249
		負債の部 合計	365,191
		正　味　財　産　の　部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産	6,280,874
		当期繰越正味財産増減額	△ 1,351,296
資産の部 合計	5,294,769	正味財産の部 合計	4,929,578
		負債及び正味財産合計	5,294,769

第 12 期　事業計画

【年間スケジュール】

2023 年 10 月

●リレー・フォー・ライフ

がん患者とその家族・支援者らががん征圧に向けて夜通しチームで歩き勇気をと希望を分かち合うイベントです。
にこスマ九州はチームとして参加しています。

11 月

●にこスマチャリティーカレンダー

500 円以上ご寄付いただいた方へ入院中やにこスマキャンプに参加した子ども達が描いた作品を集めて制作したカレンダーをプレゼントいたします。

●にこスマたより vol.21

12 月

●にこトーク

17 歳以上の小児 AYA 世代のがん経験者のための茶話会です。
それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気楽に語り合える場所です。

●現代国際巨匠絵画展

にこスマ九州の活動をより多くの方に知ってもらう機会として絵画展を開催します。
またチャリティカレンダーの作品展も同時開催します。

2024 年 2 月

●国際小児がんデー

2 月 15 日の国際小児がんデーに合わせて福岡県庁など啓発展示を行います。

3 月

●にこスマキャンプ 2024. 春

小児がん (またはそれに準ずる病気) を経験した子ども達の交流キャンプです。
自然の中での活動や団体行動での楽しさを体験する場を提供し、同じ経験を分かち合う仲間との友達づくりを目的としています。

●AYAweek2024 イベント

4 月

●にこスマ家族の集い

病気を経験した子どもと、ともに病気に取り組む家族が集う場です。BBQ やレクリエーションを通して家族同士の交流や家庭内の絆を深めることを目的とします。

7 月

●にこトーク

●にこスマたより vol.22

8 月

●レモネードスタンド in ふくおか

小児がんに対する啓発活動してレモネードの配布や絵画展、募金活動を行います。

●にこスマキャンプ 2024. 夏

9 月

●世界小児がん啓発月間

9 月の世界小児がん啓発月間に合わせて名所がライトアップされたり、様々な関連イベントが行われます。にこスマ九州もイベントを計画中です。

【啓発活動】

小児がんの啓発と活動資金の調達のため、支援自販機の設置とにこスマオリジナルグッズやチャリティカレンダーでの啓発活動を行います。

支援自販機については、売上の一部がコカ・コーラウエストジャパン様より寄付されます。支援場所の提供または設置していただける場所がありましたらご連絡をお願い申し上げます。

なお設置については新設または増設に限らせていただきます。

第 12 期会計予算

活動計算書

（法第１０条第１項関係様式例）

第 12 期　活動計算書 (予算)

2023 年 10 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日まで

科　　目		金　　額	(単位：円)
Ⅰ経常収益			
１受取会費	680,000		
２受取寄付金	8,500,000		
３受取助成金	600,000		
４事業収入	350,000		
５その他の収益	100		
経常収益計			10,130,100
Ⅱ経常費用			
１事業費			
（１）人件費	3,250,000		
（２）その他の経費			
業務委託費	60,000		
会議費	60,000		
旅費交通費	990,000		
通信費	400,000		
消耗品費	600,000		
印刷費	1,260,000		
賃借費	140,000		
食糧費	150,000		
会場費	750,000		
研修費	20,000		
諸会費	70,000		
水道光熱費	30,000		
保険料	25,000		
渉外費	20,000		
支払手数料	15,000		
租税公課	10,000		
資産受贈費用	0		
その他経費計	4,900,000		
事業費計		8,150,000	
２管理費			
（１）人件費	1,080,000		
（２）その他の経費			
業務委託費	120,000		
会議費	10,000		
旅費交通費	400,000		
通信費	150,000		
消耗品費	250,000		
印刷費	40,000		
賃借費	20,000		
研修費			

科　　目		金　　額	(単位：円)
地代家賃	910,000		
水道光熱費	110,000		
渉外費	30,000		
支払手数料	5,000		
雑費	100		
その他の経費計	2,075100		
管理費計		3,155,100	
経常費用計			11,305,100
当期経常増減額			△ 1,175,000
Ⅲ経常外収益			0
Ⅳ経常外費用			0
当期正味財産増減額			△ 1,175,000
前期繰越正味財産額			4,929,578
次期繰越正味財産額			3,754,578

※地代家賃及び給料手当、法定福利費などを事業費と管理に按分する前の金額を記載しています。

小児がん経験者のための支援団体

にこスマ九州